

英国最古のラガービール レクサムラガー Wrexham Lager



ウェールズ北部、イングランドとの境にある町、
レクサム。

霧が深く、鉱山物の豊富な丘に佇み、柔らかくゆるやかな起伏のある田園地帯で、農業、工業、そして醸造業が大きく築かれてきました。この地でのレクサムラガーの誕生は、英国の醸造産業において画期的な出来事となっています。



〈レクサムラガーの歴史〉

1882年、2人のドイツ人移民が、母国ドイツのラガービールを英国で再現しようとして生み出されたレクサムラガー。エールが好まれていた当時の英国では、あまり人気が出ませんでしたが、エールよりも長期間保存できる特性を生かし、輸出用として業績を伸ばしました。あの豪華客船「タイタニック号」の航海でも提供されたビールであるという記録も残っています。

しかし、第二次世界大戦後、数々の苦難が重なり業績は悪化。そのため、2002年に全ての生産が打ち切られてしまいました。

2007年、3人の実業家が組んでその復活のために奮闘。レクサムラガー醸造所の前主任と共に2011年、新たな地ビール醸造所として復活を遂げました。

ウェールズ北部の最高の水と、最良のホップを使った一級品。淡い金色で、さわやかなホップの香りが立ち、ハチミツを思わせる風味が感じられます。口当たりが軽く、また後味も良いので、和食にもよく合うビールです。

ぜひ、よく冷やして味わってみてください。
1口目でその味を、2口目で口の中に広がっていく香りをじっくりお楽しみください。

